

# 特定本邦航空運送事業者( )に関する航空輸送サービスに係る情報公開(平成20年4～6月)のポイント

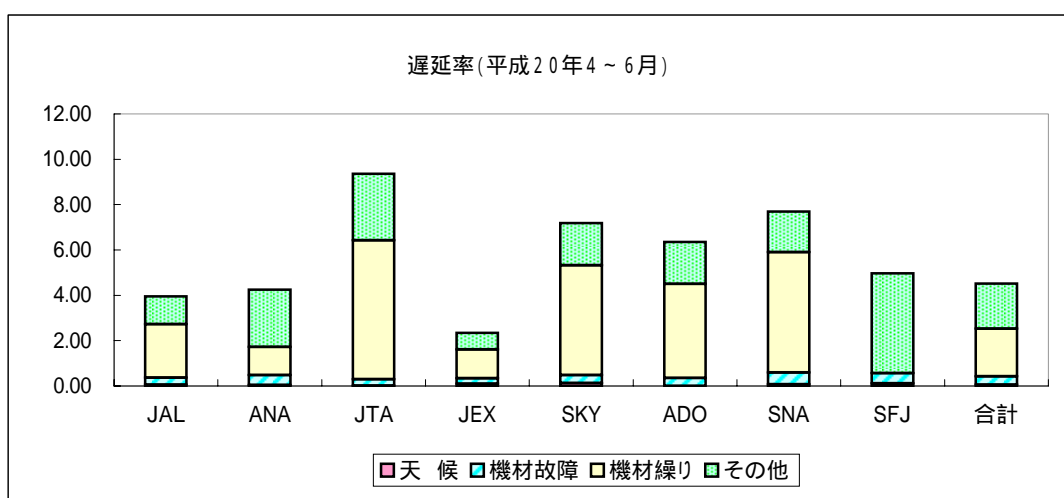
日本航空(日本航空インターナショナル及びジェイエアを含む)、全日本空輸(エアニッポン、エアネクスト、エアニッポンネットワーク及びエアセントラルを含む)、日本トランスオーシャン航空、シャルイクスプレス、スカイマーク、北海道国際航空、スカイネットアジア航空及びスターフライヤー

## 1. 輸送サービスの比較等に関する情報

### (1) 遅延率(平成20年4月～6月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
4.52%	5.23%	0.71ポイント減少

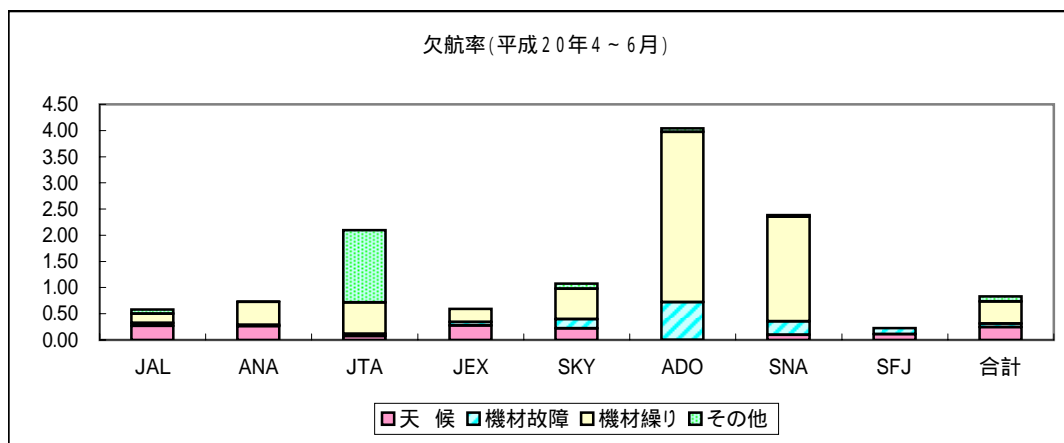
備考)「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

### (2) 欠航率(平成20年4月～6月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
0.83%	1.01%	0.18ポイント減少



対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

2. 運賃関連情報

(1) 輸送実績(平成20年4月～6月)

項目	当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
平均搭乗区間距離	897km	892km	0.6%増
輸送人員	2149万1127人	2192万0926人	2.0%減
輸送人キ口	192億7452万人キ口	195億5189万人キ口	1.4%減
旅客収入	3294億48百万円	3353億29百万円	1.8%減
輸送人員あたり 旅客収入	15.3千円	15.3千円	増減なし
輸送人キ口あたり 旅客収入	17.1円	17.2円	0.6%減

(2) 路線別データ(平成20年4月～6月)

旅客数

上位5路線は次のとおり。

1位 東京 = 札幌	220万2839人
2位 東京 = 福岡	198万0904人
3位 東京 = 大阪	142万7345人
4位 東京 = 那覇	116万5795人
5位 東京 = 広島	54万3288人
<b>全路線</b>	<b>2144万4076人</b>

利用率

上位5路線は次のとおり。

1位 中部 = 函館	81.4%
2位 福岡 = 仙台	81.4%
3位 大阪 = 札幌	80.3%
4位 東京 = 石垣	76.6%
5位 大阪 = 福岡	76.1%
<b>全路線</b>	<b>61.2%</b>

下位5路線は次のとおり。

1位 大島 = 八丈島	13.6%
2位 関空 = 仙台	29.0%
3位 東京 = 大島	29.5%
4位 関空 = 秋田	32.4%
5位 札幌 = 稚内	33.1%
<b>全路線</b>	<b>61.2%</b>